

# ほっこりだより

第60号 2012年3月4日 発行

東向日キリスト教会

京都府向日市森本町下森本6-5

Tel: 075 (931) 5934

http://www.h-mukou-ch.jp/

## 敬天愛人

西郷隆盛が好んで用いたことば。

幕末の一八六八年、百万都市の江戸を戦火から守り、江戸城を無血開城に導く立役者であった西郷隆盛は、このことばを好んで用いました。すべての支配者である天(神)を敬い、隣人を愛することです。長年の恨み深い幕府を力で排除せず、相手を受け止めたのです。新国家への大きな幕明けとなりました。

愛は日本人の大好きなことば。

歌の歌詞に良く使われ、歌われています。思いつく歌詞がすぐに出てきます。名前にもよく使われます。愛は悲しみや怒り、孤独や断絶などを温かく回復させます。ただ、ことばだけでなく、行動になってこそ意味があるのです。そして、受ける愛は容易いのですが、与えるとしたら、容易ではありません。しかし、それが大切なのです。

聖書に書かれている愛の教え。

分厚い聖書ですが、まとめますと、二つになります。一つは「神を敬い、一生懸命愛すること」ともう一つは「隣人を自分のように愛すること」であります。西郷隆盛が好んだことばと同じになります。しかし、良く考えてみると、行なうとなると簡単ではありません。

一つの例話が書かれています。強盗に遭って殴られ、身ぐるみ取られた旅人がいます。普段

から付き合ひのある仲間たちは、傷つき倒れている旅人を避けて通り過ぎました。しかし、自分達がいつも見下げて悪く言っていた人が通りかかって手当てをして、宿まで送ってくれたのです。本当の隣人はこのような者です。

愛されている故に愛する事ができる。

愛することは、簡単ではありません。しかし、もし、私達がいのちを捨ててまで愛されていることが分ったなら、神と人を愛する事ができないでしょうか。実は、イエス・キリストは私達のために十字架でいのちを捨ててくださったのです。「神がこれほどまでに私達を愛してくださったのなら、私達もまた、互いに愛し合うべきです。」聖書

あの十字架は神との愛の縦の柱と人との愛の横の柱で示される愛の象徴です。



夫婦、家族、友人などに身近な愛を。

愛は喜びです。平和を生みます。まず、神を敬い、身近な隣人から、自分にして欲しいことを、他の人にもしてみたいと思います。小さなことから始めましょう。手伝つことや感謝を示すことも大きな愛です。きっと、温かな空気で満たされることでしょう。

### 俳句

紅梅や朝日を受けてふくらみぬ  
南天に春雨ふりてかがやけり ヨ子

### 短歌

じいちゃん友達三十人にチョコ  
風に来し木の葉は本の中眠る 古都葉  
青、白、黄の洗濯ばさみが夕方は  
並んで羽を休めておりぬ  
保育所の近く通れば泣き出して  
日曜なのに友待つと言う 古都葉

### 詩

小鳥は喜びの歌をうたい  
道端の草花も小さな花を咲かせ  
神様の恵みをほめたたえている  
私達も神様の守りの中で  
目をさまさせていただき  
うれしいときは喜び歌い  
悲しいときは慰め合い  
互いに助け合って生きてゆこう  
主の恵みに感謝して  
ヨ子

### 教会案内図です



# クリスマスチャン一年生 ただ今、変化中...

クリスマスチャンになって丸一年になります。振り返って何が変わったのか考えてみました。

教会という新しい交わりに入り、年齢も職業も違う色々な人と知り合いになりました。聖書の学びや各種行事、茶会、コンサート、クリスマス、もちつき会など楽しい集まりに参加し、自分も役割りをいただき、充実しています。

先日いただいた誕生日カードに「社会の中で弱い立場の人たちのために働いておられる...」という言葉をいただき、現在働いている職場の大切さを改めて考えさせられました。

また、自分の弱点や欠点を素直に認め、背伸びせずに受入れ、最善を尽くすように考えるようになりました。神に祈ることや委ねることの大切さを少しずつ気付かされ、心に平安が持てるようになりました。

この前、職場の上司から良くやっていると声を掛けられ、少し変わったのかと嬉しくなりました。

これから自分のできることを増やしたいと思います。

職場でも教会でも更に何かの役に立つ者になりたいと願っています。

S兄



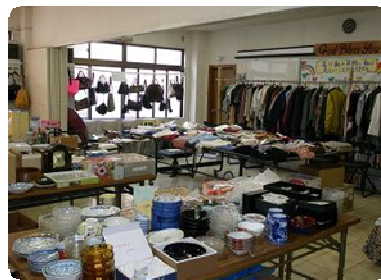
## 楽しいイベントご紹介



コンサート（和洋楽器のコラボです）



春の茶会（立礼式でお気軽に）



恒例のバザーです。

### イベントのご案内

3月4日（日）午後2時～  
「死んでも生きる言葉」遺言の書き方、作法セミナー。  
4月5日（木）春、花見会。  
10時半出発。桜満開！  
5月13日（日）午後1時より  
楽しい茶会。立礼式でお気軽に。  
入場無料です。ご参加ください。



昔ながらの餅つき。



チェロの五重奏を楽しみました。